

アトレス 水性防水材 施工手順

① プライマー塗布

プライマーは、下地の吸い込み止め、下地と防水層の密着性を強化する役目をします。



刷毛またはローラーを用いて、ベストシーラー-K+Kパウダー20%混合品を塗り残しのないよう均一に塗布します。吸い込みの激しい場合は、再度塗布してください。降雨等により間隔が開いた場合は当社にお問合せください。

- ※ シーリングは遮断型ウレタンシーリング材を使用し、完全に硬化させてください。(シリコン系不可)
- ※ ベストシーラー-Kはカチオン型の塗料です。他の塗料との混合やプライマー塗布に使用した刷毛、ローラーを充分洗浄する前に他の塗料に使用すると黄変(塗料がゲル化したり、刷毛・ローラーが固まったたり)が生じる恐れがあります。

② 防水材の塗布

継ぎ目なしの連続した美しい防水層をつくります。
また、さまざまな用途に適した仕上がりが得られます。

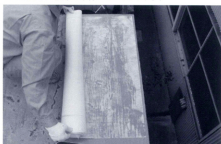


(平 場) ローラーを用いて、アトレス水性防水材を規定量、均一に塗布します。塗り回数は通常3回とし、塗り重ね時は、前回の塗り方向と直角になるように塗布してください。

(立上り) 立上り部分については、平場に先行してローラーにて規定量を均一に塗布してください。

補強布張り(補強布仕様・シート防水仕様の場合)

ウレタン防水層に強度を加えるための補強材です。
また、防水層の膜厚の確保にもつながります。



アトレス水性防水材を接着剤として塗布し、直ちに補強布を張り付けます。補強布張り付け直後に目止めとしてアトレス水性防水材をローラー刷毛にて塗布します。補強布に塗料を十分に染み込ませることが必要です。力を入れすぎると補強布がよじれるので注意してください。

③ トップコート仕上げ

ウレタン防水層を紫外線等から保護し、
美観、防滑性等の機能を付与します。



アトレス水性トップSGを簡易積でローラー刷毛にて塗布します。また防滑仕様にする場合は、アトレス水性トップHを2回塗りします。更に低汚染を希望される場合は、アトレス水性トップHを2回塗り後、アトレス水性トップSGを塗布してください。

※ 翌日に降雨が予想される場合は、塗布を避けてください。

■ アトレス水性防水材の各気温における上塗り可能時間

	30℃	20℃	10℃	5℃
上塗り可能時間	1時間	2時間	3時間	5時間

ただし塗布時の湿度、風の有無等により変動します。

■ ベストシーラー-KにKパウダーを混合した場合の可使時間

気温	23℃以下	30℃	40℃
可使時間	当日中可能	6時間	3.5時間